(地方公共団体名)

申請日

年 月

日

袖ケ浦市

殿

【フラット35】地域連携型利用申請書

【フラット35】地域連携型を利用するため、「【フラット35】地域連携型利用対象証明書」の発行を申請します。

※太枠内をご記入ください。

申請者 ([フラット35]のお申込人) ※【フラット35]のお申込み人が 2人の場合は、 いずれかの方が ご記入ください。	氏 名	フリガナ	押印 不要	
	住所	₹ (—)		
	TEL	()-()		
	補助申請者 氏名	(【フラット35】のお申込人と補助事業の申請者が異なる場合のみ記載)		
取得する住宅の所在地 (地名地番)				
補助事業等名		袖ケ浦市世代間支え合い家族支援事業(住宅の新築等に対する助成	に限る。)	
※内容を確	認の上、該	ー 当箇所にチェックをご記入ください。		
		誓約事項		
□【フラット35】地域連携型を利用するに当たって、上記補助事業等の利用要件を満たしていることを誓約します。 現時点で合致していない要件につきましては、補助申請時には満たすことを誓約します。				
□ 高齢者と新たに同居または近居する世帯の子等に、補助事業申請時点で18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある現に同居し扶養する直系親族があること。				
下記のうち、いずれかの種別にチェックしてください。				
	①子育て支援(同居) 親世帯と同居することを誓約します。			
	②子育て支援(近居) 親世帯と近居することを誓約します。			
		提出書類		
本申請書提出時点では、補助申請書類を提出していないため、本申請書の提出と合わせて、補助対象であることを証明す 「会資料(補助申請書類)を提出します。				
ただし、現時点では提出(取得)できない書類については、補助申請時に提出します。				
		承諾事項		
① 補助事業等の対象とならない場合、【フラット35】地域連携型の利用ができないことがあること。				
②【フラット35】の要件に合致しない場合、【フラット35】地域連携型の利用ができないこと。				
③ 本申請に関する情報(申請者及び補助申請者の情報を含む。)は、【フラット35】地域連携型及び補助事業等の実施のために必要な範囲で地方公共団体と住宅金融支援機構が共有すること。				
	容に係る居住 住確認を含む	状況の確認のために、融資実行後、地方公共団体が年1回、5年間の居住確認(同居・: 。)を行うこと。	近居する世	
/#+ 十 八 #	国体体电缆			
(地方公共団体使用欄) 一 受付欄				
×13.48	,			